

教 員 個 人 調 書 ( 記 入 要 領 )

履 歴 書				
フリガナ		性別	生年月日 (年齢)	昭和 年 月 日 (満 歳)
氏 名				
国 籍		現住所		
月額基本給	千円			
学 歴		履 歴		
年 月	事 項			
昭和〇〇年 〇月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科入学			
平成〇〇年 〇月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒業			
平成〇〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科修士課程入学			
平成〇〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科修士課程卒業 (〇〇修士)			
	※大学以上の学歴を学部、学科、研究科名、取得学位等省略せずに記入してください。			
	※必ず和暦 (元号) で記入してください。			
平成〇〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科博士課程入学			
平成〇〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科博士課程単位取得満期退学			
	※博士課程を出て未だ博士号を取得していない場合は、「博士課程単位取得満期退学」と記入してください。			
平成〇〇年 〇月	〇〇博士号取得 (〇〇大学)			
	※博士号を取得した場合は、大学名も記入してください。			
職 歴		履 歴		
年 月	事 項			
昭和〇〇年 〇月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科助手 (至平成〇年〇月)			
昭和〇〇年 〇月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科非常勤講師 (至平成〇年〇月) 「〇〇〇、〇〇〇」			
	↑※主な担当科目を記入。			
平成〇〇年 〇月	□□大学□□学部□□学科専任講師 (至平成〇〇年〇月) 「〇〇〇、〇〇〇」			
平成〇〇年 〇月	△△大学△△学部△△学科助教授 (現在に至る) 「〇〇〇、〇〇〇」			
	※各職歴については、いつからいつまでの職歴かが明確になるように記入し、主な担当科目を「」で付記してください。			
	※現職については、「現在に至る」と記入してください。			
平成〇〇年 〇月	大学設置・学校法人審議会の教員組織審査において、〇〇大学大学院〇〇研究科 (博士前期課程) 専任教授「〇〇〇」M合の資格ありと判定。			
	↑科目名を記入。			
	※過去に大学設置・学校法人審議会の教員組織審査を経て、大学設置基準に定める教員の資格があると認められた場合について、大学名、審査の年月、職名及び担当科目名を記入してください。			

教 育 研 究 業 績 書		
		平成21年 月 日 氏名 印
研究分野 (科研費の分類「系・分野・分化・細目表」を参照してください) 3つ以内で記入		
研究分野 (日文)	研究分野 (英文) ※わかる方のみ	
1		
2		
3		
研究内容キーワード※5つ以内で記入		
1		
2		
3		
4		
5		
教 育 上 の 能 力 に 関 する 事 項		
事項	年月日	概 要
1 教育方法の実践例 ○○○○○○○○○  ○○○○○○○○○  ○○○○○○○○○	平成○○年○月 ~至平成○○年○月 平成○○年○月 ~現在に至る 平成○○年○月 ~現在に至る	※優れた教育方法の実践例、マルチメディア機器を活用した授業方法、学生の授業外における学習促進のための取り組み、講義内容のweb上での公開等を200字以内で記入してください。
2 作成した教科書, 教材 ○○○○○○○○○  ○○○○○○○○○  ○○○○○○○○○	平成○○年○月  平成○○年○月  平成○○年○月	※作成した教科書、教材、講義で教科書として使用している著書、教材等の概要を記入してください。(後の「著書、論文」との重複も可。その場合、(再掲)と表示。)
3 教育上の能力に関する大学等の評価 ○○○○○○○○○ (例:「学長による評価」等)		※・各大学での自己点検・評価の一環として、教育面で高い評価を受けた事実(その事由と評価内容) ・学生による授業評価、教員同士の相互評価まとめたもの ・上記以外で、学長、学部長、学内諸機関が行った評価(客観性を持ったものについて記載)等

4 実務経験を有する者についての特記事項 ○○○○○○○○○	昭和○○年○月 ～平成○○年○月	※ ・大学から受け入れた実習生に対する指導歴（看護・福祉実習、企業実習等） ・企業内教育、大学公開講座、社会教育講座の講師としての講義等の概要 ・その他所属機関や関係機関等において行った講義、講習、職員・関係者に対する指導、海外等における留学、調査研究経験等を広く記載してください。
5 その他 ○○○○○○○○○	平成○○年○月 ～現在に至る	※大学教育改善に関する団体等での活動の概要、教育実績に対する受賞歴等を記入してください。
職 務 上 の 実 績 に 関 する 事 項		
事項	年月日	概 要
1 資格，免許		
2 特許等 なし		
3 実務の経験を有する者についての特記事項	昭和○○年○月 ～平成 ○年○月 平成 ○年○月 ～平成○○年○月	
4 その他	平成○○年○月 ～現在に至る 平成○○年○月 ～平成○○年○月	

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名	概 要
(著書) 1 ○○○○○○○○ ↑ 著書の題名	共著	平成○年○月	(○○○○出版)	(概要) ○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○ 本人担当部分: ○○○ (章節名等を記入) を単著。 A○判 全○頁 共著者: ○○○○、○○○○○ ○○○○○○、同朋太郎 (p11-20)  ※概要、本人担当部分合わせて500字以内でご記入ください。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">           ※本人担当部分を抽出するのが困難な場合は「共同研究につき本人担当部分抽出不可能」等と記入してください。             ※共著の場合は著作者全員の氏名を記載された順に記入し、本人氏名に下線を付してください。(共著者が多い場合は本人を含め代表的な人を10名程度記載し、残りは「他○名」としてください。)         </div>				
(学術論文) 1 ○○○○○○○○○○ (査読付き)  ※査読付きとの注記は適宜。	共著	昭和○年○月	○○研究所紀要(○○学会)「第○巻第○号」(p1-25)	(概要) ○○○○○○○○○○○○ 本人担当部分: 「○○ (章節名、論文名等) ○○」を担当。 A○判 全○頁 編 者: ○○○○○○○○ 共著者: ○○○、○○○、同朋太郎  ※概要、本人担当部分合わせて500字以内でご記入ください。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">           ※掲載誌名、(出版社・発行元)、「巻・号」(担当頁)の順に記入してください。         </div>				
2 ○○○○○○○○○○ (博士論文)	単著	昭和○年○月 ↑ 学位授与年月	(○○○○大学) ↑ 学位授与大学名	(概要) ○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○ A○判 全○頁
(学会発表) 1 ○○○○○○○○○○ ↑ 発表テーマ	共同	平成○○年○月○日	同朋学会第1回大会(於 同朋大学)  ※発表学会名、開催地名をご記入ください。	(概要) ○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○ 本人担当部分: ○○○○○を担当。 共同発表者(若しくは共同研究者): ○○○、○○○、同朋太郎  ※500字以内でご記入ください。
(講演会) 1 ○○○○○○○○○○ ↑ 講演テーマ	単独	平成○○年○月	同朋学会(於 同朋大学)  ※講演学会名、開催地名をご記入ください。	(概要) ○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○  ※500字以内でご記入ください。
(その他) 1 「翻訳」 原著者名 邦訳表題	共訳	昭和○年○月	(○○○○出版社)	原書名: ○○○○○○ (概要) ○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○ 本人担当部分○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○を担当。 A○判 全○頁 (p20-25) 監 修: ○○○○、○○○ 共訳者: ○○○、○○○、同朋太郎

※「著書」「学術論文」「その他」に区別し年代が古い順に記入してください。

※「学術論文」には論文集、学会機関誌、研究報告、紀要等に学術論文として発表したものを記入してください。

※「その他」には翻訳、辞典、白書、年鑑等を記入してください。

※査読の付記は最終的に文部科学省へ提出する際には削除していただく場合があります。ここでの「査読付き」とは学会誌に投稿した際の査読委員による査読等を指します。